

病院基金だより



基金設立10周年記念号

第10号 | 2026.9



兵庫県病院企業年金基金

～基金設立10周年記念号～
基金設立10年のあゆみ

Index

基金設立10周年を迎えて

兵庫県病院企業年金基金 理事長 西 昂 ————— P3

基金の運営に携わった方々 ————— P4～P5

【年表で見る10年】

■ 兵庫県病院企業年金基金設立までのあゆみ ————— P6

■ 兵庫県病院企業年金基金のあゆみ ————— P7～P9

【グラフで見る10年】

■ 加入事業所数の推移／加入者数の推移 ————— P10

■ 標準報酬月額の推移／掛金拠出状況の推移 ————— P11

■ 純資産・責任準備金・最低積立基準額の推移 ————— P12

■ 老齢給付金(年金・一時金)の推移 ————— P13

■ 脱退一時金の推移／遺族給付金の推移 ————— P14

■ 他制度への資産の移換の推移／修正総合利回りの推移 — P15

■ 福祉事業(結婚祝金・死亡弔慰金)の推移 ————— P16

基金加入事業所一覧 ————— P17

令和7年度 基金決算のお知らせ等 ————— P18～裏表紙



基金設立10周年を迎えて



兵庫県病院企業年金基金
理事長 西 昂

当基金の前身であります兵庫県病院厚生年金基金は、加入事業所の皆さまの生活の安定と老後の福祉の向上を目的とし、昭和46年2月1日に全国第1号の病院基金として設立され、その役割を担ってまいりました。

事業は順調に推移しましたが、平成19年のサブプライムローン問題および平成20年のリーマンショック等により厚生年金基金を取り巻く環境は非常に厳しくなりました。

また、平成24年のAIJ事件を契機とした厚生年金基金関係法令の改正により、当厚生年金基金も厚生年金基金として存続していくことは極めて困難な状況に至り、平成26年7月から議論を重ねてきた結果、当厚生年金基金を一旦解散したうえで、希望する事業所において新たに後継制度として確定給付企業年金および確定拠出年金を設立という方針を決定したところでございます。

基本方針の決定後、後継制度検討委員会における議論を経て、平成27年7月に厚生年金基金加入事業所の皆さまに説明会を行い、平成28年3月1日に50事業所、8,454人で兵庫県病院企業年金基金が設立され、令和8年3月1日をもって10周年を迎えることができました。

これもひとえに、監督官庁をはじめとする関係諸団体のご指導、ご鞭撻はもとより、理事・代議員のご尽力と事業主、加入者の方々のご支援やご協力の賜と深く感謝申し上げる次第でございます。

昨今、わが国では、高齢化が進む中で、将来的に公的年金の所得保障機能は低下すると見込まれており、多くの国民が老後資金の確保に不安を抱いています。

退職後の所得確保への備えが拡充されるなか、年金制度の柱の一つである企業年金基金はますます重要な役割を担うこととなります。

10周年を契機にさらに、役職員一同、法令を遵守し着実に業務を執行するとともに、より安全な資産運用、より安定した基金運営をめざしてまいります。

最後になりましたが、皆さまがこれからも健康で明るく過ごされるとともに、加入事業所のますますのご発展を心からお祈りいたしまして、設立10周年のごあいさつとさせていただきます。



歴代理事・監事・代議員会名簿



第1期 平成28年3月1日～平成31年1月31日

選定			互選		
(敬称略・順不同)					
役職	氏名	事業所名	役職	氏名	事業所名
理事長	西 昂	医療法人 康雄会 西病院	理事	藤本 敏之	医療法人 川崎病院
理事	鶴崎 隆一	医療法人社団 鶴泉会 須磨浦病院	理事	野崎 達也	医療法人 中馬医療財団 西武庫病院
理事	志方 文和	兵庫県病院企業年金基金	理事	佐々木淳二	医療法人社団 仁恵会 石井病院
監事	谷向 茂厚	医療法人財団 喜望会 谷向病院	監事	八木 孝	社会医療法人社団 順心会 順心病院
代議員	橋本 創	医療法人 旭会 園田病院	代議員	太田 武	医療法人 明倫会 宮地病院
代議員	中馬 淳	医療法人 中馬医療財団 中馬病院	代議員	宮田 孝司	特定医療法人 誠仁会 大久保病院
代議員	花房 龍生	医療法人 櫻仁会 赤穂記念病院	代議員	塚本 純哉	医療法人 内海慈仁会 姫路北病院

第2期 平成31年2月1日～令和4年1月31日

選定			互選		
(敬称略・順不同)					
役職	氏名	事業所名	役職	氏名	事業所名
理事長	西 昂	医療法人 康雄会 西病院	理事	池内 基晃	医療法人 康雄会 西病院
理事	鶴崎 隆一	社会福祉法人 あんず会	理事	藤本 敏之	医療法人 川崎病院
理事	小林 茂和	兵庫県病院企業年金基金	理事	宮田 孝司	特定医療法人 誠仁会 大久保病院
監事	谷向 茂厚	医療法人財団 喜望会 谷向病院	監事	八木 孝	社会医療法人社団 順心会 順心病院
代議員	橋本 創	医療法人 旭会 園田病院	代議員	太田 武	医療法人 明倫会 宮地病院
代議員	中馬 淳	医療法人 中馬医療財団 中馬病院	代議員	山崎 文雄	医療法人社団 仁恵会 石井病院
代議員	花房 龍生	医療法人 櫻仁会 赤穂記念病院	代議員	塚本 純哉	医療法人 内海慈仁会 姫路北病院

第3期 令和4年2月1日～令和7年1月31日

選定			互選		
(敬称略・順不同)					
役職	氏名	事業所名	役職	氏名	事業所名
理事長	西 昂	医療法人 康雄会 西病院	理事	池内 基晃	医療法人 康雄会 西記念ポート アイランドリハビリテーション病院
理事	橋本 創	医療法人 旭会 園田病院	理事	藤本 敏之	医療法人 川崎病院
理事	小林 茂和	兵庫県病院企業年金基金	理事	宮田 孝司	特定医療法人 誠仁会 大久保病院
監事	谷向 茂厚	医療法人財団 喜望会 谷向病院	監事	八木 孝	社会医療法人社団 順心会 順心病院
代議員	鶴崎 隆一	社会福祉法人 あんず会	代議員	太田 武	医療法人 明倫会 宮地病院
代議員	中馬 淳	医療法人 中馬医療財団 中馬病院	代議員	稲田 忠明	一般社団法人 兵庫県民間病院協会
代議員	花房 龍生	医療法人 櫻仁会 赤穂記念病院	代議員	塚本 純哉	医療法人 内海慈仁会 姫路北病院

第4期 令和7年2月1日～令和10年1月31日 (令和8年3月31日現在)

選定			互選		
(敬称略・順不同)					
役職	氏名	事業所名	役職	氏名	事業所名
理事長	西 昂	医療法人 康雄会 西病院	理事	池内 基晃	医療法人 康雄会 西記念ポート アイランドリハビリテーション病院
理事	橋本 創	医療法人 旭会 園田病院	理事	宮田 孝司	特定医療法人 誠仁会 大久保病院
理事	小林 茂和	兵庫県病院企業年金基金	監事	八木 孝	社会医療法人社団 順心会 順心病院
監事	谷向 茂厚	医療法人財団 喜望会 谷向病院	代議員	太田 武	医療法人 明倫会 宮地病院
代議員	鶴崎 隆一	社会福祉法人 あんず会	代議員	中村 尚司	一般社団法人 兵庫県民間病院協会
代議員	中馬 淳	医療法人 中馬医療財団 中馬病院			



兵庫県病院企業年金基金設立までのあゆみ

年 度	厚生年金基金のできごと	社会と年金のうごき
平成20年 — 2008 —	●不動産バブルが弾け、サブプライムローン(低所得者向けの住宅ローン)の返済が滞り、アメリカの有力投資銀行である「リーマンブラザーズ」が経営破綻。このリーマンショックをきっかけに1929年に起きた世界恐慌以来の大不況となり、多くの厚生年金基金が年金資産を大きく毀損することとなった(9月)	●学習指導要領が改訂(脱ゆとり教育)(1月) ●「後期高齢者医療制度」スタート(4月) ●ふるさと納税制度スタート(5月) ●北京オリンピック開幕(8月) ●東京 日比谷公園に「年越し派遣村」開設(12月)
平成25年 — 2013 —	●AIJ投資顧問による多額の年金資産消失事件を機に、厚生年金基金制度の見直し等を柱とした「公的年金制度の健全性及び信頼性の確保のための厚生年金保険法等の一部を改正する法律」が可決・成立(5月)。この法律は、厚生年金基金制度の健全性を確保するために厳格な財政運営基準を定めており、兵庫県病院厚生年金基金としても今後の基金の方向性につき代議員会での検討を重ね、平成26年6月18日の代議員会にて、兵庫県病院厚生年金基金を解散し、代行資産を国に返上したうえで、残余財産をもとに新たな企業年金基金制度を創設することを決議(6月)	●アベノミクス始動異次元緩和で円安株高(1月) ●いじめ防止対策推進法が成立(6月) ●国の借金が初めて1000兆円を超える(8月) ●IOC総会で2020年五輪・パラの開催都市が東京に決定(9月) ●改正生活保護法・生活困窮者自立支援法成立(12月)
平成26年 — 2014 —	●兵庫県医師会館にて、加入事業所に兵庫県病院厚生年金基金を解散し、代行資産を国に返上したうえで、残余財産をもとに新たな企業年金基金制度を創設することの説明会を実施(7月)	●日本一高いビル「あべのハルカス」全面開業(3月) ●消費税5%→8%に 引き上げ(4月) ●「年金機能強化法」施行(4月) ●総人口の4人に1人が65歳以上に(4月) ●LDE開発で日本人3人にノーベル物理学賞を受賞(12月)
平成27年 — 2015 —	●代議員会にて、加入事業所へ兵庫県病院厚生年金基金解散手続きおよび後継制度説明会を実施することを決議(2月) ●兵庫県医師会館にて、加入事業所に説明会の実施「兵庫県病院厚生年金基金解散のお知らせと同意のお願い」(7月) ●「後継制度について」(7月) ●兵庫県病院厚生年金基金解散の認可申請(10月) ●兵庫県病院企業年金基金加入希望事業所より「企業年金設立認可申請書」および「被保険者の同意書」を受理(12月) ・厚生労働大臣あて設立認可の申請 ・事業所予定数 50事業所 ・加入予定者数 8,454人	●日本年金機構、個人情報流出(6月) ●児童相談所全国共通ダイヤル「189」運用開始(7月) ●お笑い芸人の又吉直樹さんの「火花」が芥川賞に(7月) ●女性活躍推進法成立(8月) ●無人補給機「こうのとりのり」5号機、打ち上げ成功(8月) ●安全保障関連法が成立(9月) ●北里大学特別荣誉教授 大村智氏がノーベル医学・生理学賞を受賞(12月)
平成28年 — 2016 —	●厚生労働大臣の設立認可(3月) ・設立年月日 平成28年3月1日 ・設立認可番号 近基第015844号 ・基金名称 兵庫県病院企業年金基金 ・設立時状況 事業所数 50事業所 加入者数 8,454人 ・同日事務所開設 神戸市中央区磯上通6丁目1番11号 兵庫県医師会館7階	●マイナンバーカード制度スタート(1月) ●日銀がマイナス金利導入(2月) ●伊勢志摩サミット(5月) ●「山の日」新たに祝日に(8月) ●リオ五輪、過去最多41メダル(8月) ●天候陛下退位の意向示唆(8月) ●短時間労働者に対して厚生年金保険および健康保険の適用拡大(10月)

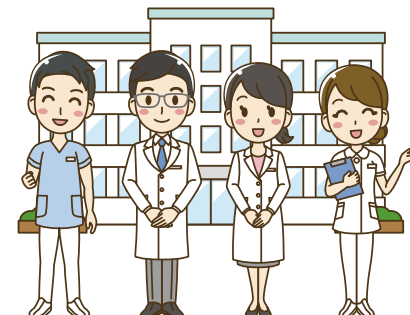
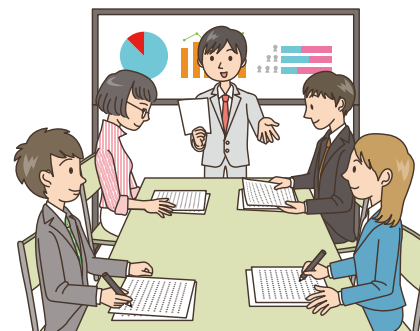


兵庫県病院企業年金基金のあゆみ

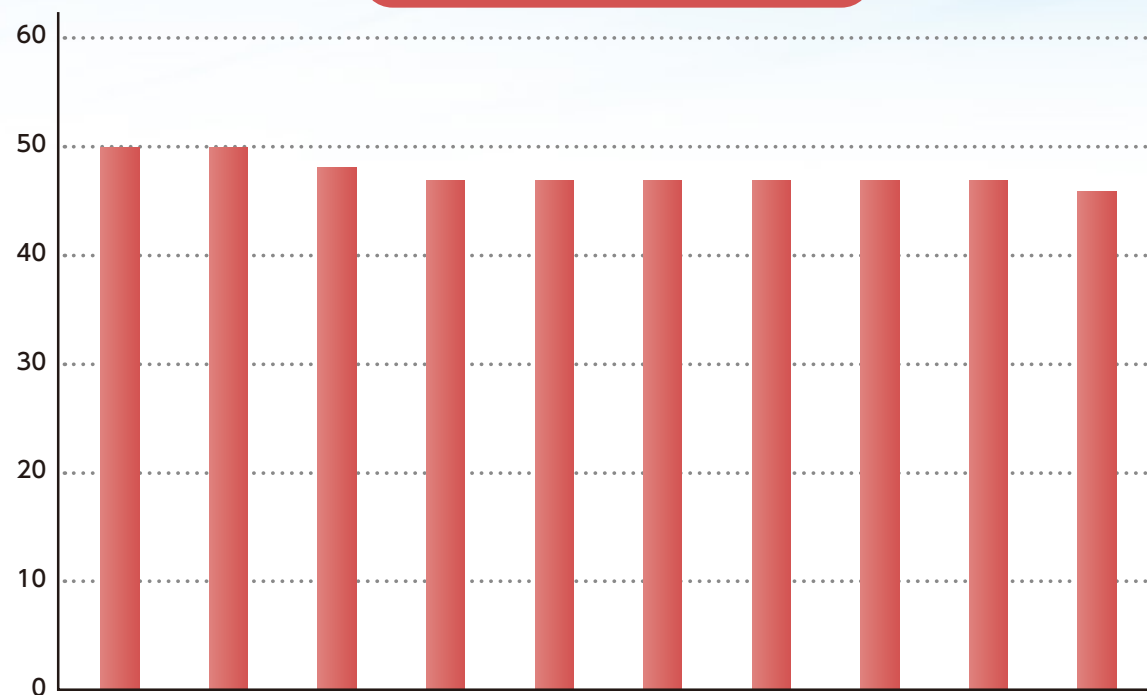
年 度	企業年金基金のできごと	社会と年金のうごき
平成28年 — 2016 —	●第1期代議員選挙実施(3月9日) ・代議員14名(選定・互選各7名)選任 ・第1期理事選挙実施 理事6名(選定・互選各3名)選任 ●平成28年度第1回理事会・第1回代議員会開催(3月10日) ・規約の承認、諸規程の承認、初年度予算の承認 ・第1期代議員選挙等の結果報告 初代理事長に西 昂氏を選任 ・設立記念祝賀会の検討 平成28年4月27日に開催が決定 ●指定年金数理人の指定(小島 竜彦氏)(4月1日) ●設立記念祝賀会(ホテルオークラ神戸)(4月27日) ●平成28年度第2回理事会・第2回代議員会開催(5月24日) ・年金資産の運用基本方針、資産運用について審議 ・年金資産の運用基本方針策定 ・運用委託機関に「みずほ信託銀行」、「三井住友信託銀行」、「三菱UFJ信託銀行」の三社を採用 ●全国病院等企業年金基金合同連絡会が群馬県で開催される(5月26日～27日) ●基金機関紙「病院基金だより」創刊号発行(9月)	●マイナンバーカード制度スタート(1月) ●日銀がマイナス金利導入(2月) ●伊勢志摩サミット(5月) ●「山の日」新たに祝日に(8月) ●リオ五輪、過去最多41メダル(8月) ●天候陛下退位の意向示唆(8月) ●短時間労働者に対して厚生年金保険および健康保険の適用拡大(10月)
平成29年 — 2017 —	●平成28年度第3回理事会・第3回代議員会開催(1月25日) ・平成29年度予算、資産運用について審議 ●ホームページ開設(4月18日) ●全国病院等企業年金基金合同連絡会が奈良県で開催される(5月25日～26日) ●平成29年度第1回理事会・第4回代議員会開催(7月12日) ・令和28年度事業状況、決算等について審議	●「プレミアムフライデー」スタート(2月) ●上野動物園でパンダ誕生(6月) ●「共謀罪法」成立(6月) ●第48回衆院選 自民圧勝(10月) ●「被用者年金一元化法」施行(10月) ●金井宣茂さん搭乗のソユーズ宇宙船、打ち上げ成功(12月)
平成30年 — 2018 —	●平成29年度第2回理事会・第5回代議員会開催(1月25日) ・平成30年度予算、資産運用について審議 運用委託機関に「りそな銀行」を追加採用 ●企業年金制度間のポータビリティの拡充(5月1日) ●全国病院等企業年金基金合同連絡会が岡山県で開催される(5月24日～25日) ●平成30年度第1回理事会・第6回代議員会開催(7月11日) ・平成29年度事業状況、決算等について審議 ●近畿厚生局の実地監査(7月27日) ●第2期代議員選挙実施(12月25日) ・代議員14名(選定・互選各7名)選任	●将棋の羽生善治さんと囲碁の井山裕太さんに国民栄誉賞(2月) ●「子ども食堂」急増 全国で2,000か所を超える(4月) ●改正生活保護法成立(進学一時金支給)(6月) ●カジノ法が成立(7月) ●台風21号が上陸 関西国際空港で大きな被害(9月) ●日産ゴーン会長金融商品取引法違反容疑で逮捕(11月)
平成31年 令和元年 — 2019 —	●平成30年度第2回理事会・第7回代議員会開催(1月30日) ・平成31年度予算、資産運用について審議 ・第2期代議員選挙等の結果報告 西理事長再選 ●全国病院等企業年金基金合同連絡会が長野県で開催される(5月23日～24日) ●令和元年度第1回理事会・第8回代議員会開催(7月24日) ・平成30年度事業状況、決算等について審議	●国際観光旅客税スタート(1月) ●厚生労働省の統計不正問題発覚(1月) ●天皇陛下が即位「令和」に改元(5月) ●G20大阪サミット(6月) ●iPS角膜、世界初の移植(8月) ●消費税8%→10%に引き上げ(10月) ●年金生活者支援給付金制度始まる(10月)

年 度	企業年金基金のできごと	社会と年金のうごき
令和 2 年 — 2020 —	●令和元年度第2回理事会・第9回代議員会開催(1月29日) ・令和2年度予算、資産運用について審議 ・第2回財政再計算の結果報告 ・設立5周年記念祝賀会の検討 ●令和3年9月29日に開催が決定 ●京都府で開催予定の全国病院等企業年金基金連絡協議会がコロナ禍により中止(5月28日～29日) ●令和2年度第1回理事会・第10回代議員会開催(7月22日) ・令和元年度事業状況、決算等について審議 ・基金独自の福祉事業について審議	●WHO、新型コロナウイルスのパンデミック表明(3月) ●新型コロナ猛威、初の緊急事態宣言(4月) ●10万円給付、全世帯に「アベノマスク」(4月) ●レジ袋有料化スタート(7月) ●安倍首相辞任表明、戦後最長政権に幕(8月) ●テニス・大坂なおみが全米オープン優勝(9月) ●菅内閣が発足(9月)
令和 3 年 — 2021 —	●令和2年度第2回理事会・第11回代議員会開催(3月10日) ・令和3年度予算、資産運用について審議 ●企業年金基金のしくみ(動画)ホームページに掲載(4月1日) ●結婚祝金、死亡弔慰金に係る福祉給付事業実施(4月1日) ●京都府で開催予定の全国病院等企業年金基金連絡協議会がコロナ禍により中止(5月27日～28日) ●令和3年度第1回理事会・第12回代議員会開催(7月14日) ・令和2年度事業状況、決算等について審議 ・基金設立5周年記念祝賀会がコロナ禍のため令和4年9月28日に延期 ●近畿厚生局の現地監査(11月17日) ●第3期代議員選挙実施(12月23日) - 代議員14名(選定・互選各7名)選任	●新型コロナワクチン接種開始(2月) ●東京オリンピック開催(7月) ●「奄美・沖縄」「北海道・北東北」が世界遺産に(7月) ●春夏甲子園、2年ぶり開催(8月) ●眞子さま、小室圭さん結婚(10月) ●真鍋淑郎氏、ノーベル物理学賞(10月) ●岸田内閣発足(10月) ●大谷翔平メジャーリーグMVP(11月) ●ヤクルト20年ぶり日本一(11月)
令和 4 年 — 2022 —	●令和3年度第2回理事会・第13回代議員会開催(1月26日) ・令和4年度予算、資産運用、記念品の贈呈について審議 ●基金設立5周年を記念して事業主、加入者、代議員の皆様へ記念品の贈呈することが承認された ・第3期代議員選挙等の結果報告 - 西理事長再選 ●全国病院等企業年金基金連絡協議会が京都府で開催される(5月26日～27日) ●令和4年度第1回理事会・第14回代議員会開催(7月13日) ・令和3年度事業状況、決算等について審議 ●設立5周年記念祝賀会(ホテルオークラ神戸)(9月28日)	●IPS細胞で慶大が世界初の脊髄治療(1月) ●藤井聡太竜王が最年少五冠(2月) ●「ドライブ・マイ・カー」が米アカデミー賞(2月) ●改正民法施行、成人年齢18歳に(4月) ●経済安保法成立(5月) ●32年ぶり円安、1ドル＝150円突破(10月) ●オリックス26年ぶり日本一(10月)
令和 5 年 — 2023 —	●令和4年度第2回理事会・第15回代議員会開催(1月25日) ・令和5年度予算、資産運用について審議 ●指定年金数理人の変更(谷口 則秋氏)(4月10日) ●全国病院等企業年金基金連絡協議会が山口県で開催される(5月25日～26日) ●令和5年度第1回理事会・第16回代議員会開催(7月12日) ・令和4年度事業状況、決算等について審議	●岸田首相が少子化対策拡充を表明(1月) ●大手IT企業で1万人規模のリストラ続く(1月) ●WBC、日本が14年ぶり優勝(3月) ●卵不足&価格高騰が続く(4月) ●新型コロナ、インフル同等扱いに「5類」に移行(5月) ●G7広島サミット開幕(5月) ●マイナンバー関連のトラブル相次ぐ(6月) ●記録的猛暑、夏の平均気温過去最高(9月) ●消費税のインボイス制度開始(10月)

年 度	企業年金基金のできごと	社会と年金のうごき
令和 6 年 — 2024 —	●令和5年度第2回理事会・第17回代議員会開催(1月24日) ・令和6年度予算、資産運用について審議 ●全国病院等企業年金基金連絡協議会が埼玉県で開催される(5月23日～24日) ●令和6年度第1回理事会・第18回代議員会開催(7月24日) ・令和5年度事業状況、決算等について審議 ●近畿厚生局の現地監査(11月26日) ●第4期代議員選挙実施(12月24日) ・代議員12名(選定・互選各6名)選任	●日経平均株価がバブル期超え(2月) ●新しいNISAが開始(1月) ●所得税・住民税の定額減税(6月) ●パリオリンピック開催(7月) ●新紙幣の発行開始(7月) ●郵便料金約3割値上げ(10月) ●石破内閣発足(10月)
令和 7 年 — 2025 —	●令和6年度第2回理事会・第19回代議員会開催(1月29日) ・令和7年度予算、資産運用、代議員の定数見直しについて審議 ●第4期より代議員定数2人減の12人体制となる ・第2回財政再計算の結果報告 ・設立10周年記念祝賀会の検討 - 令和8年9月26日に開催が決定 ・第4期代議員選挙等の結果報告 - 西理事長再選 ●全国病院等企業年金基金連絡協議会が愛媛県で開催される(5月22日～23日) ●令和7年度第1回理事会・第20回代議員会開催(7月23日) ・令和6年度事業状況、決算等について審議	●マイナ免許証の発行開始、従来型の免許証も併存(3月) ●国際博覧会(大阪・関西万博)が55年ぶりに開幕(4月～10月) ●新年度予算案が成立、社会保障費が過去最大を更新(4月) ●年金制度改革の関連法が成立、「年収106万円の壁」は撤廃(6月) ●和歌山のパンダ4頭、中国に帰国 国内では上野動物園の2頭だけに(6月) ●東京で世界陸上開幕(9月) ●高市早苗内閣が発足、初の女性首相(10月) ●ノーベル賞、日本人ダブル受賞 医学賞に坂口氏・化学賞に北川氏(10月)
令和 8 年 — 2026 —	●令和7年度第2回理事会・第21回代議員会開催(1月28日) ・令和8年度予算、資産運用、記念品の贈呈について審議 ●基金設立10周年を記念して事業主、加入者、代議員の皆さまに記念品を贈呈することが承認された ●全国病院等企業年金基金連絡協議会が広島県で開催される(5月21日～22日) ●令和8年度第1回理事会・第22回代議員会開催(7月22日) ・令和7年度事業状況、決算等について審議	●高市首相が衆議院解散を発表(1月) ●立憲民主党と公明党が新党「中道改革連合」を立ち上げ(1月) ●フィギュアスケート・ペアで三浦璃来選手、木原龍一選手が金メダルを獲得(2月)

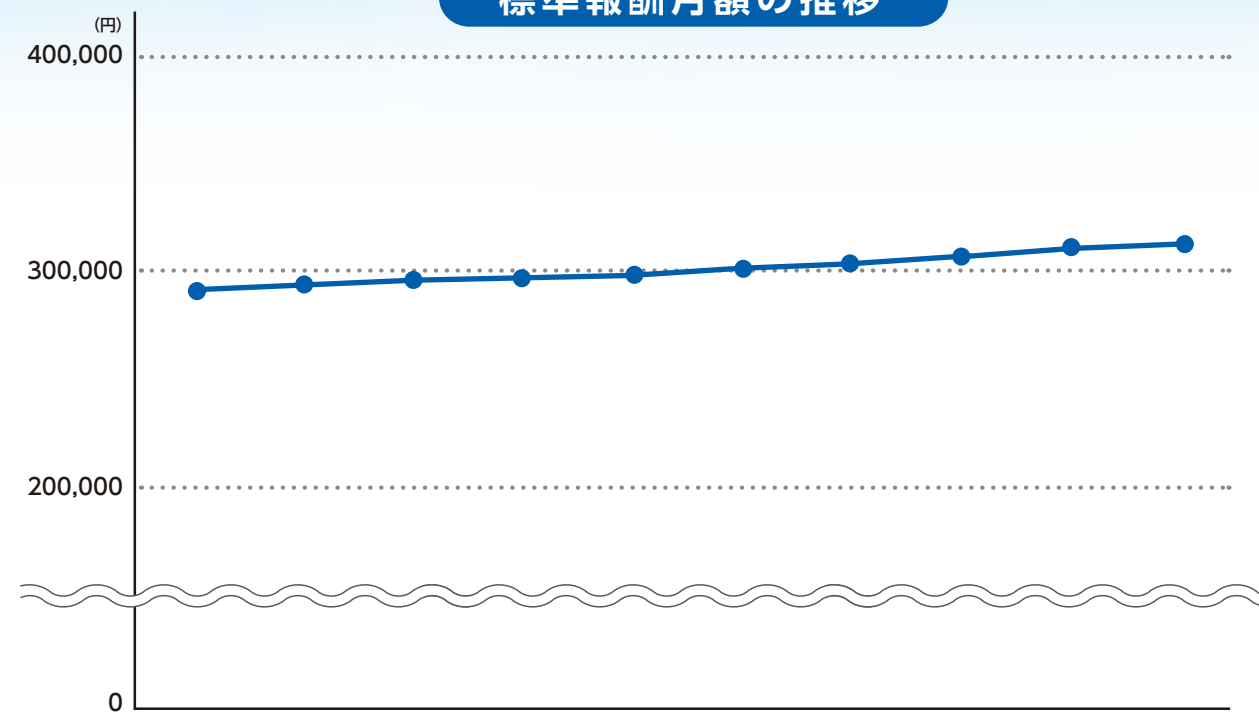


加入事業所数の推移



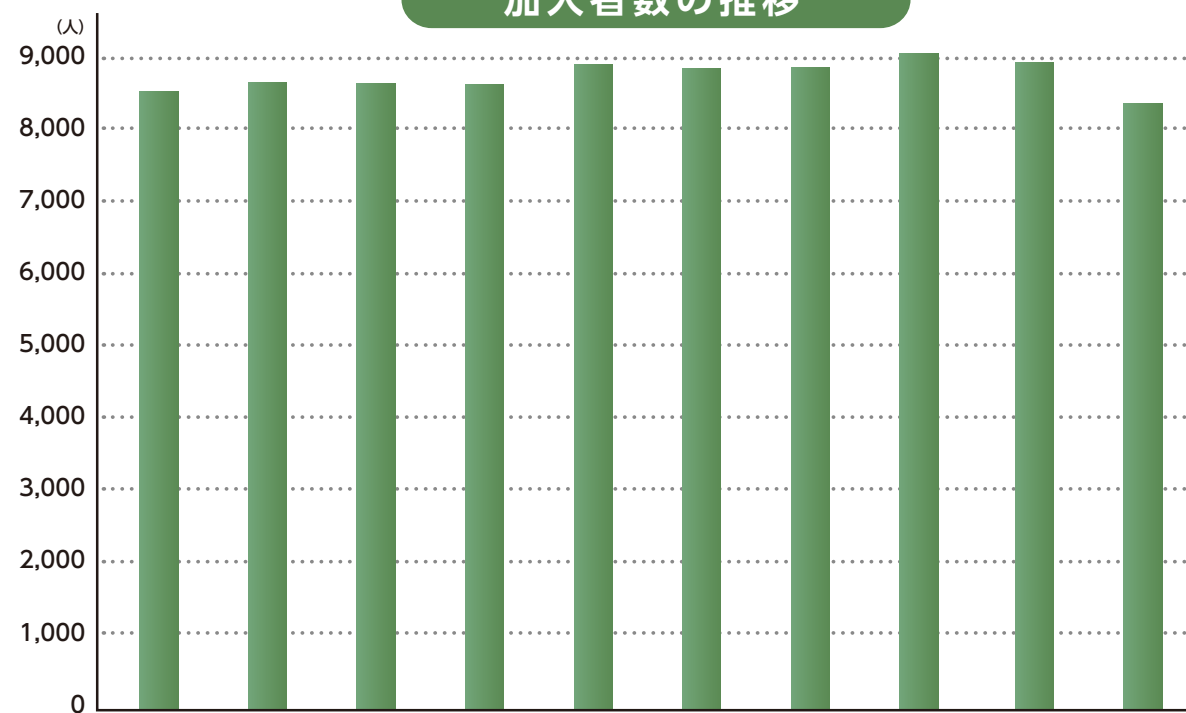
加入事業所数	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	50	50	48	47	47	47	47	47	47	46

標準報酬月額推移



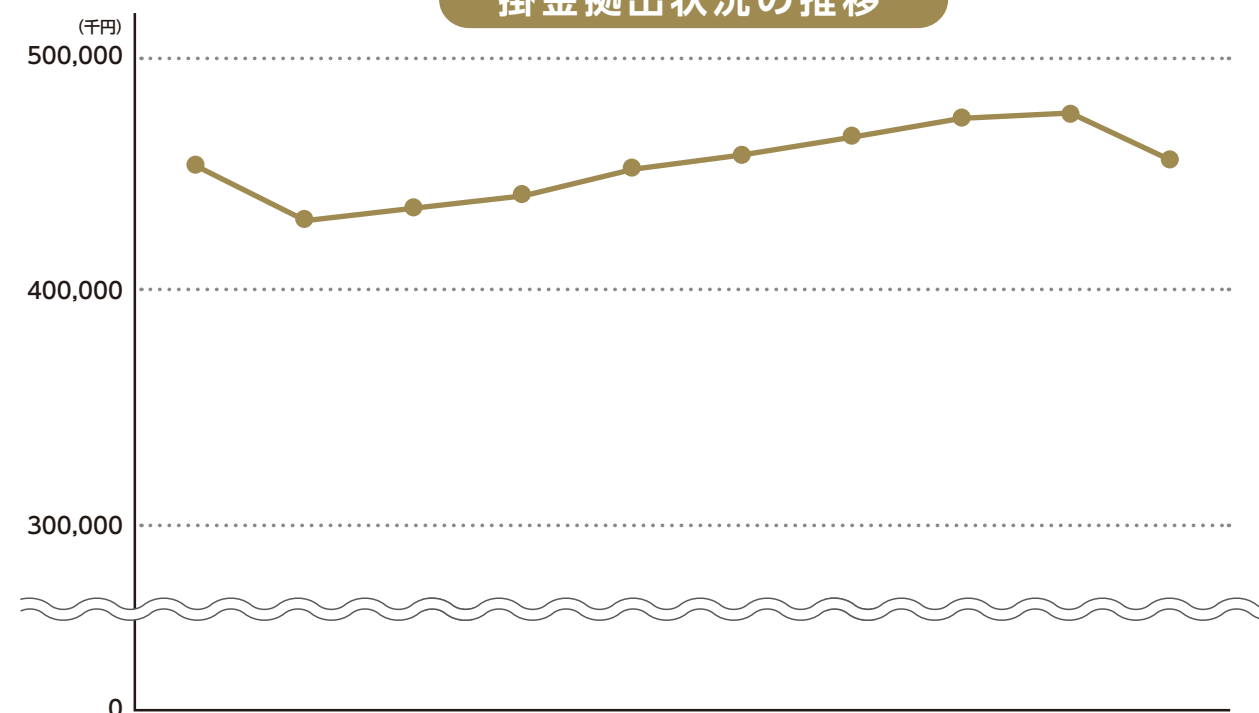
標準給与月額 (単位:円)	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	291,612	293,495	295,346	298,434	299,661	302,122	305,830	309,525	311,311	312,615

加入者数の推移



加入者数 (単位:人)	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	8,527	8,699	8,706	8,731	8,962	8,925	8,927	9,030	8,983	8,359

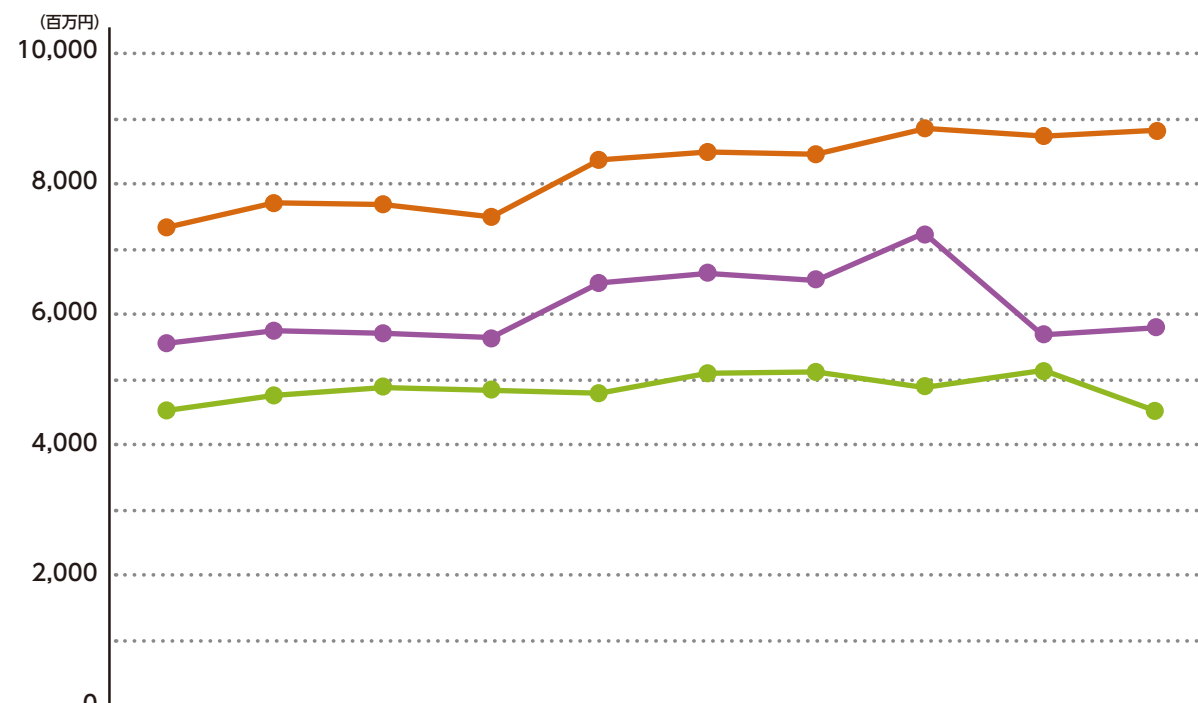
掛金拠出状況の推移



普通掛金 (単位:千円)	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
	453,717	430,853	438,734	442,600	453,360	459,833	466,803	474,120	475,885	455,515

純資産・責任準備金・最低積立基準額の推移

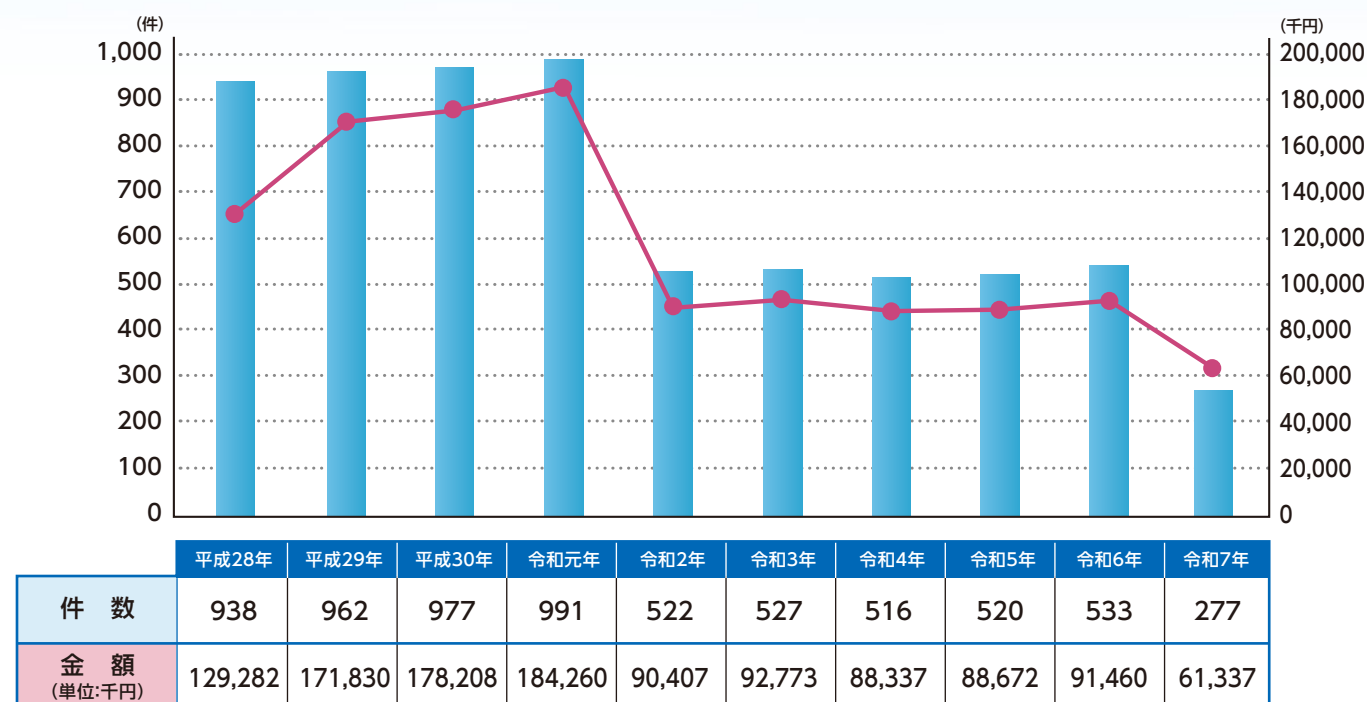
- 責任準備金** 給付を賄うために、現時点で積み立てていなければならない積立金の必要額
- 最低積立基準額** 現時点で基金が解散したと仮定した場合、加入者・受給権者の加入者期間に応じた給付に必要な積立金
- 継続基準** 将来の給付のために保有しておくべき年金資産（責任準備金）が、計画どおりに積み立てられているか検証する指標
- 非継続基準** 現時点で基金が解散したと仮定した場合、加入者・受給権者の加入者期間に応じた給付に必要な資産（最低積立基準額）を保有しているか検証する指標



	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年
純資産 (単位:百万円)	7,253	7,799	7,753	7,428	8,344	8,495	8,386	8,970	8,809	8,908
責任準備金 (単位:百万円)	5,578	5,800	5,775	5,639	6,554	6,705	6,596	7,166	5,764	5,862
最低積立基準額 (単位:百万円)	4,546	4,888	4,950	4,900	4,823	5,073	5,062	4,941	5,029	4,498
継続基準 (基準値:1.0以上)	1.30	1.34	1.34	1.31	1.27	1.26	1.27	1.25	1.52	1.51
非継続基準 (基準値:1.0以上)	1.59	1.59	1.56	1.51	1.72	1.67	1.65	1.81	1.75	1.98

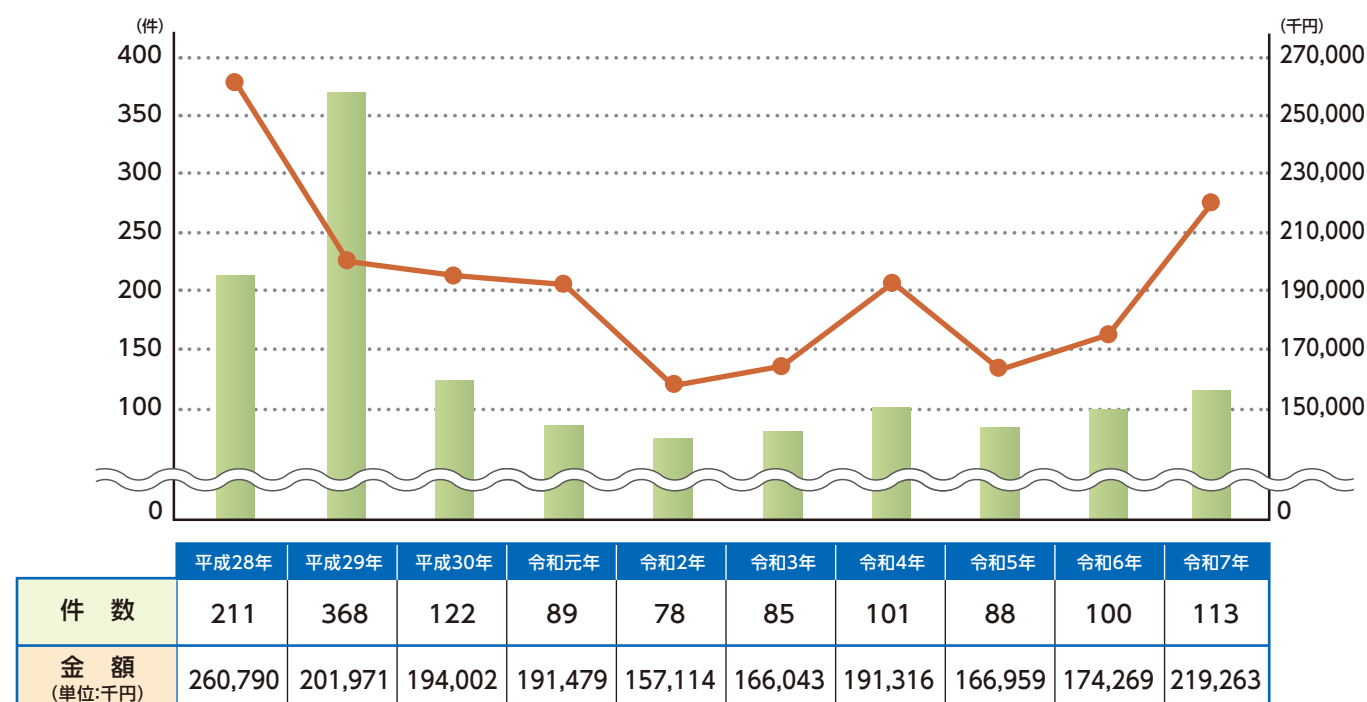
老齢給付金（年金）の推移

老齢給付金（年金） 60歳以上、かつ、加入者期間10年以上の者に年金として支給決定した件数・金額



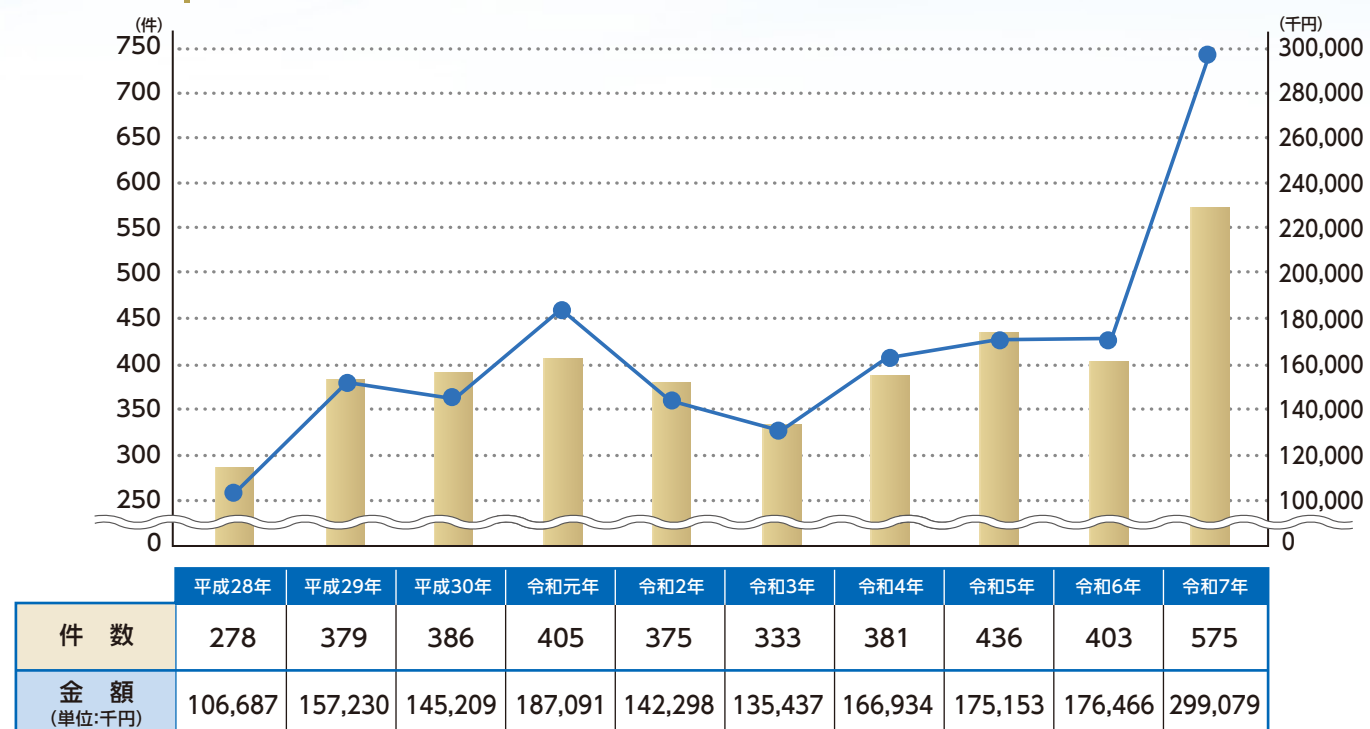
老齢給付金（一時金）の推移

老齢給付金（一時金） 60歳以上、かつ、加入者期間10年以上の者に一時金として支給決定した件数・金額



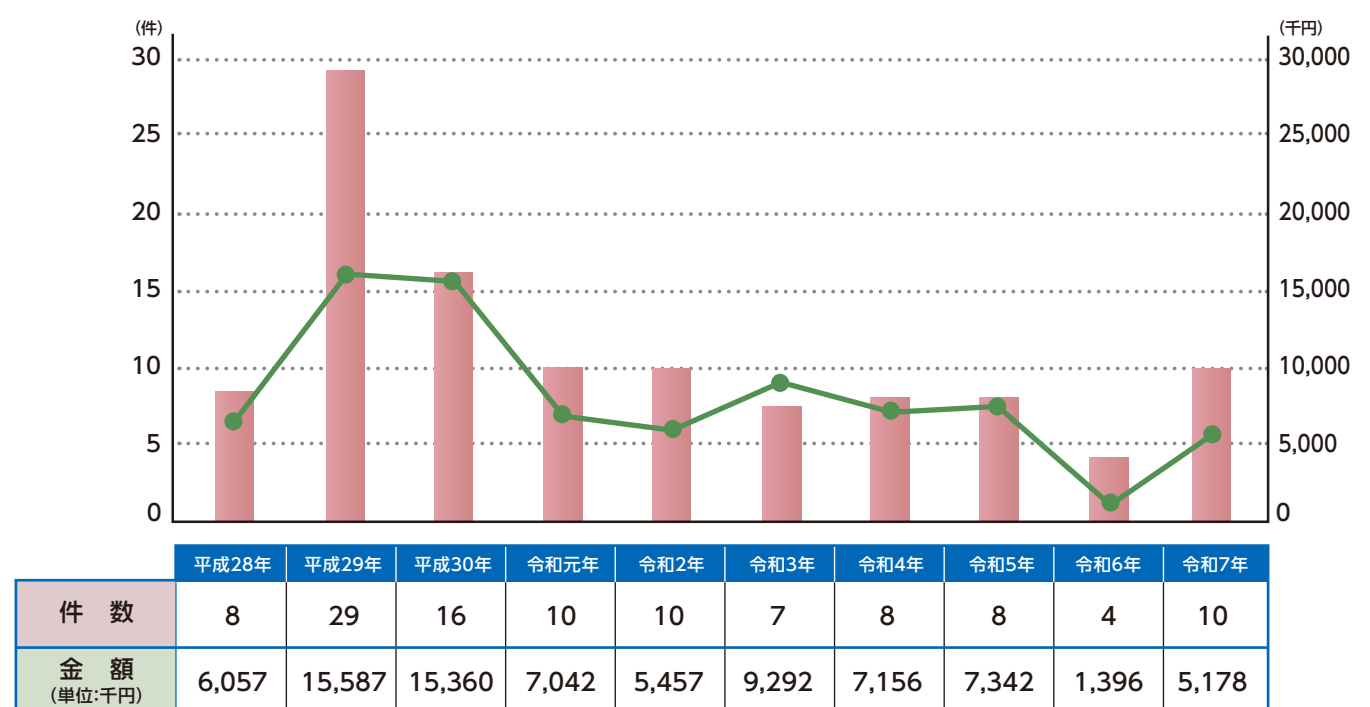
脱退一時金の推移

脱退一時金 加入者期間3年以上10年未満、および60歳未満、かつ、加入者期間10年以上の者に支給決定した件数・金額



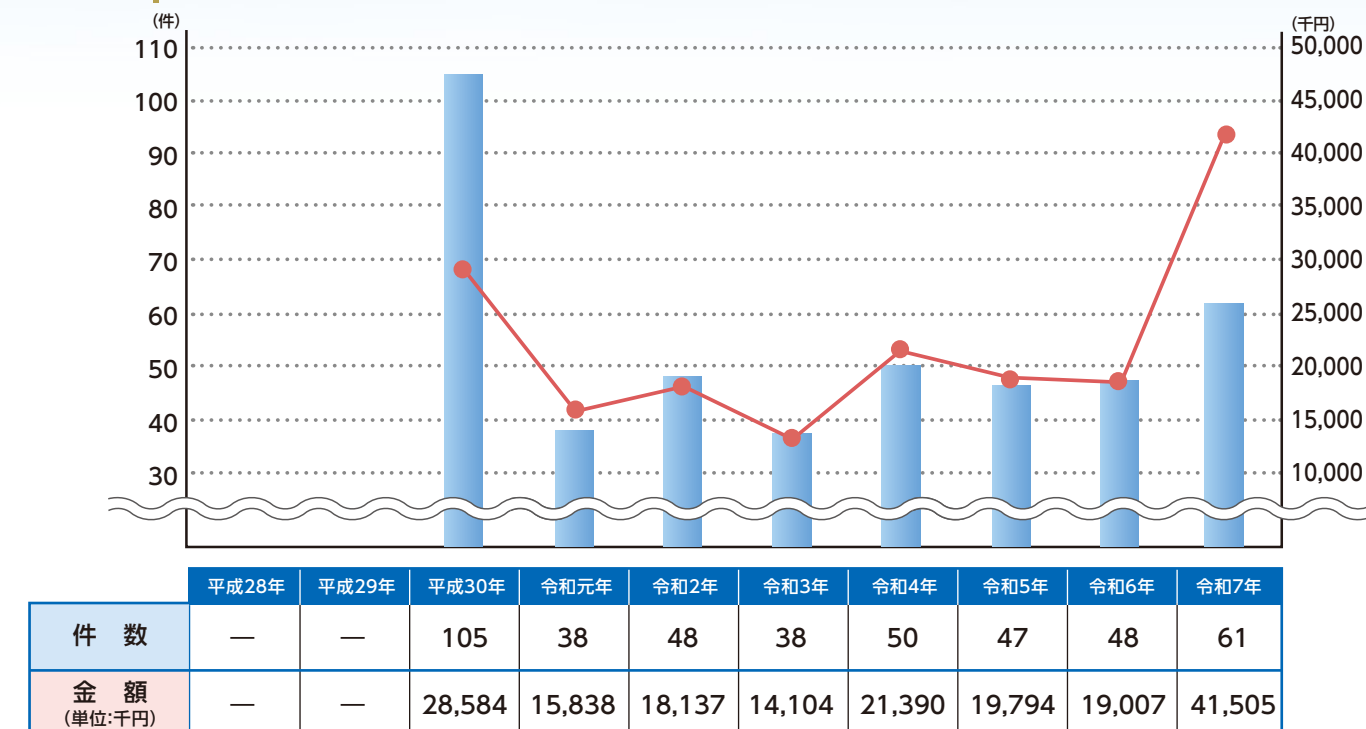
遺族給付金の推移

遺族給付金 加入者(加入者期間が3年以上)、および年金受給者の死亡により遺族に支給決定した件数・金額



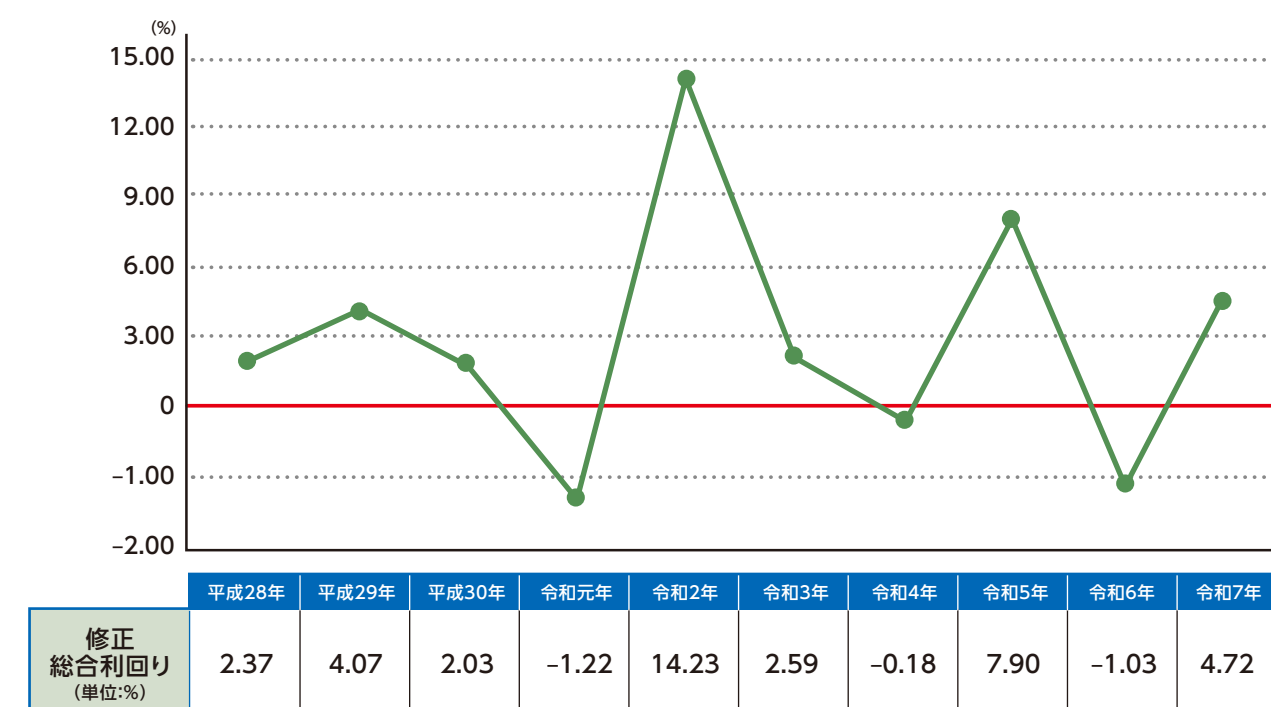
他制度への資産の移換の推移

移換金 他の制度へ移換した中途脱退者の脱退一時金相当額



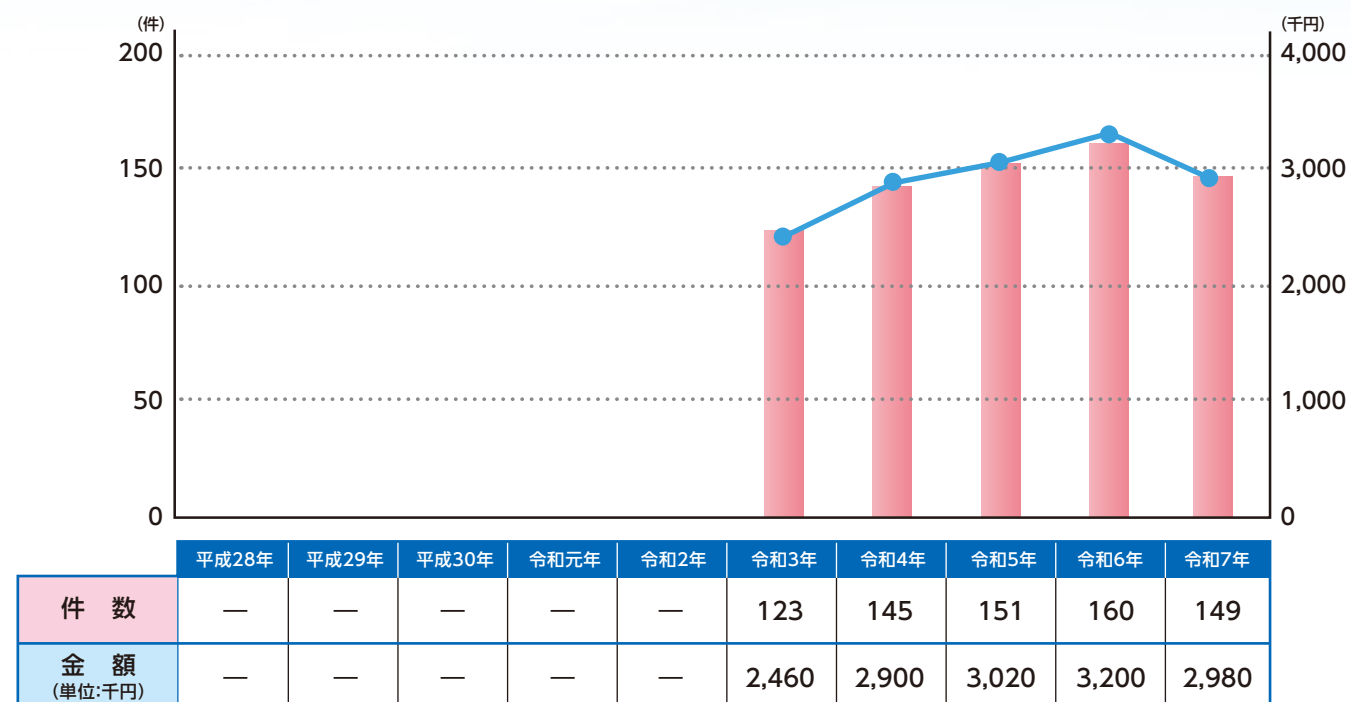
修正総合利回りの推移

運用結果として得られた収益率に時価の変動分を加味した利回り



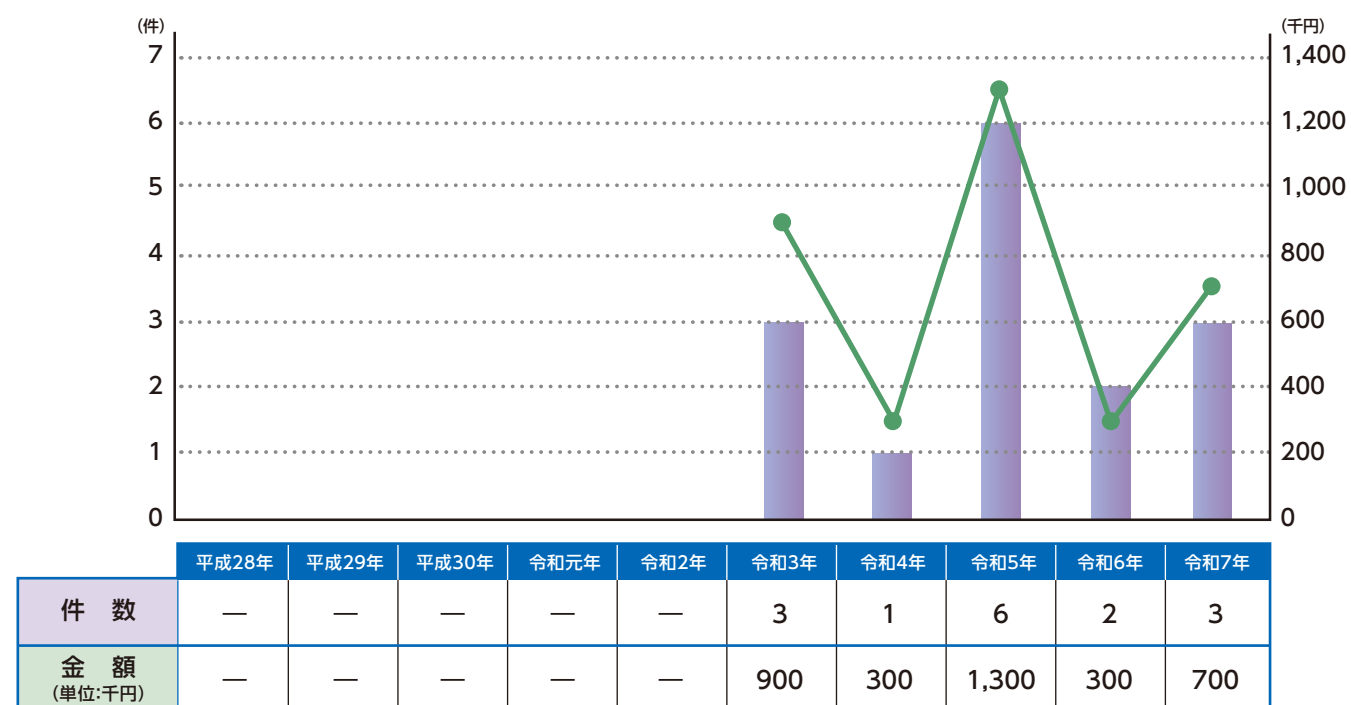
福祉事業（結婚祝金）の推移

結婚祝金 加入者期間1年以上の加入者が加入中に結婚されたとき



福祉事業（死亡弔慰金）の推移

死亡弔慰金 加入者期間3年以上の加入者が加入中にお亡くなりになられたとき



事業所名	所在地
医療法人 明倫会 宮地病院	兵庫県神戸市東灘区
大池メディカルサービス 有限会社	兵庫県神戸市灘区
大池薬品 有限会社	兵庫県神戸市灘区
田所病院	兵庫県神戸市灘区
医療法人 康雄会 西病院	兵庫県神戸市灘区
医療法人社団 鶴泉会 須磨浦病院	兵庫県神戸市須磨区
社会福祉法人 あんず会	兵庫県神戸市須磨区
社会福祉法人 あんず会 ケアハウス須磨浦の里みち	兵庫県神戸市須磨区
医療法人 浩生会	兵庫県神戸市垂水区
株式会社 行真社	兵庫県神戸市垂水区
有限会社 尚生薬局	兵庫県神戸市垂水区
医療法人社団 大池病院	兵庫県神戸市北区
医療法人 神甲会 隈病院	兵庫県神戸市中央区
医療法人社団 東峰会 関西青少年サナトリウム	兵庫県神戸市西区
社会医療法人 三栄会	兵庫県姫路市
医療法人社団 仁和会 神野病院	兵庫県姫路市
医療法人 旭会	兵庫県尼崎市
医療法人 岡田病院	兵庫県尼崎市
医療法人 中馬医療財団 中馬病院	兵庫県尼崎市
医療法人 中馬医療財団 西武庫病院	兵庫県尼崎市
医療法人社団 南川クリニック	兵庫県尼崎市
医療法人社団 佳生会 野木病院	兵庫県明石市
医療法人 公仁会 明石仁十病院	兵庫県明石市
医療法人社団 弘成会	兵庫県明石市
医療法人社団 仁恵会	兵庫県明石市
特定医療法人 誠仁会	兵庫県明石市
有限会社 魚住メディカルサービス	兵庫県明石市
医療法人 内海慈仁会 有馬病院	兵庫県西宮市
医療法人 喜望会 谷向病院	兵庫県西宮市
医療法人 芳恵会 三好病院	兵庫県西宮市
医療法人 新淡路病院	兵庫県洲本市
医療法人 回起会 奥産婦人科	兵庫県加古川市
医療法人 共立会	兵庫県加古川市
社会医療法人社団 順心会	兵庫県加古川市
医療法人 櫻仁会 赤穂記念病院	兵庫県赤穂市
医療法人 千水会 赤穂仁泉病院	兵庫県赤穂市
信原クリニック	兵庫県たつの市
医療法人社団 いなみ会	兵庫県加古郡
医療法人社団 友愛会	兵庫県加古郡
医療法人 内海慈仁会 姫路北病院	兵庫県神崎郡
ひらの内科クリニック	兵庫県神崎郡
一般社団法人 兵庫県民間病院協会	兵庫県神戸市中央区
公益社団法人 神戸市民間病院協会	兵庫県神戸市中央区
一般社団法人 神戸市第二次救急病院協議会	兵庫県神戸市中央区
兵庫県病院協同組合	兵庫県神戸市中央区
兵庫県病院企業年金基金	兵庫県神戸市中央区

(順不同)

令和7年度

基金決算のお知らせ



7月22日に開催されました第22回代議員会において、当基金の令和7年度の決算および財政検証結果が承認されましたので、その概要をお知らせいたします。

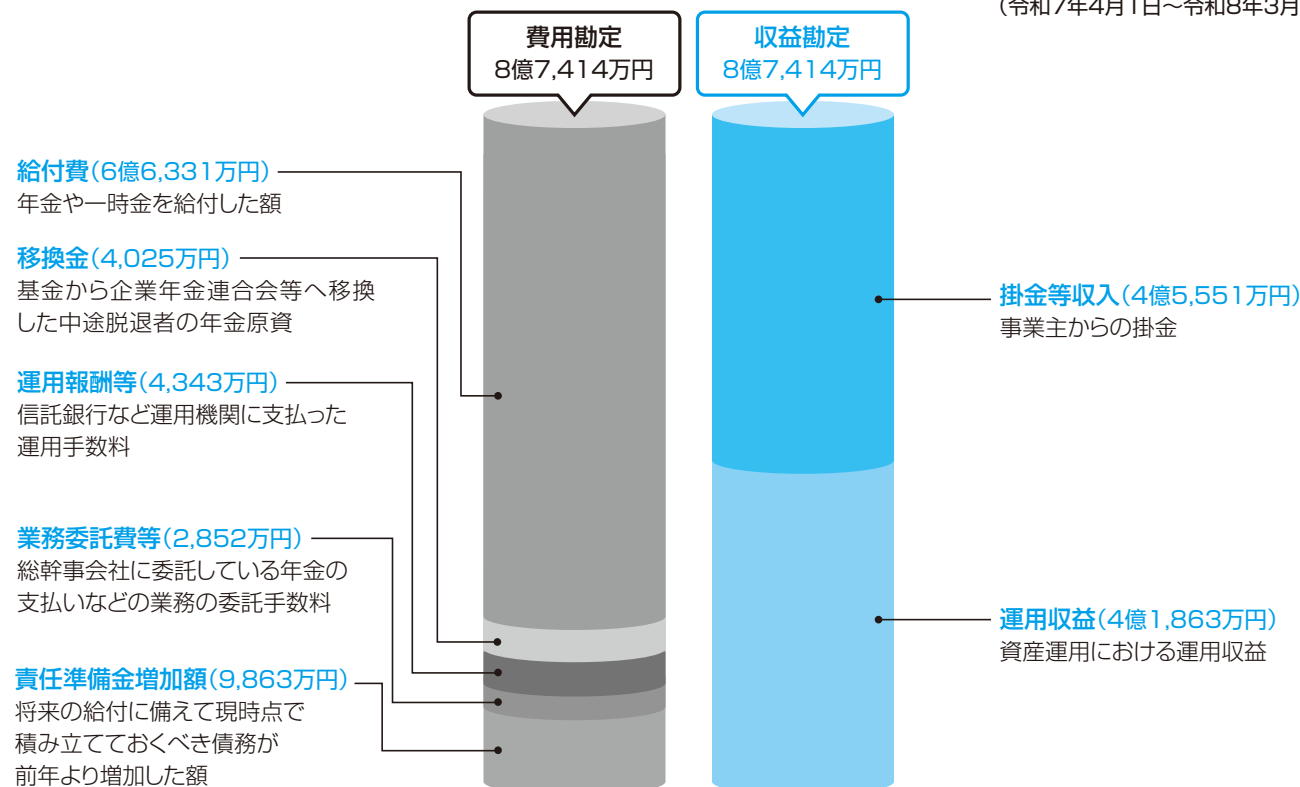
年金経理

年金の給付や掛金のうけ入れ、年金資産の管理運用などを行う経理です。

1年間の収支状況 (損益計算書)

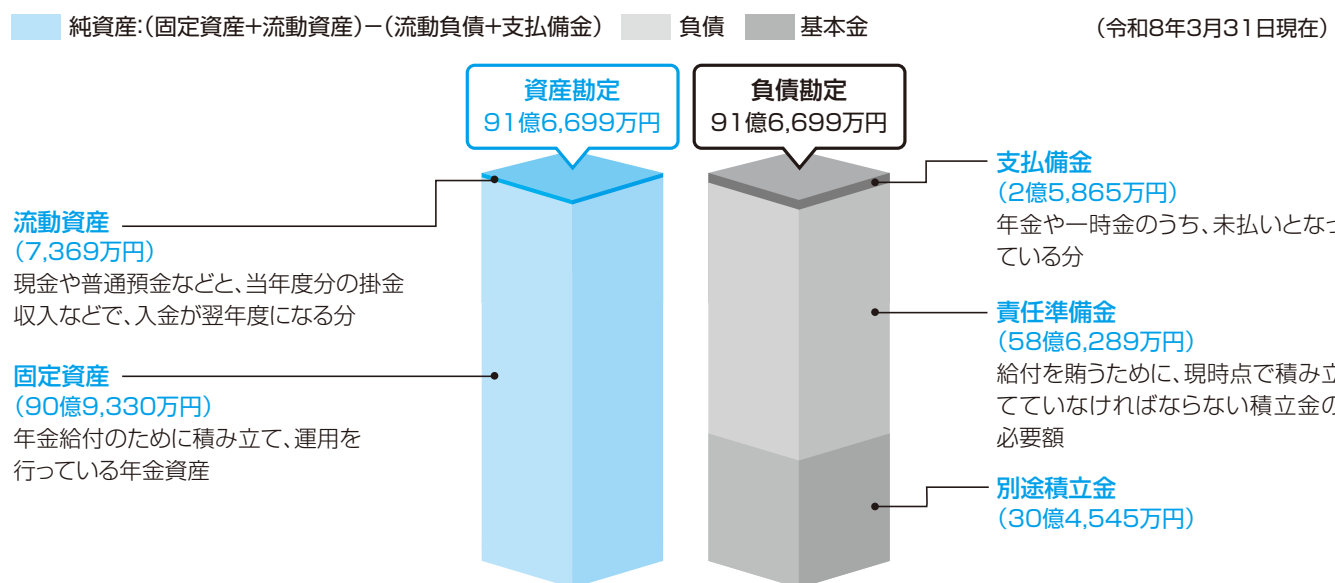
基金の主な収入源である掛金、支出である年金・一時金の支払いのほか、年金資産の運用損益などの1年間の収支を明らかにしています。

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)



資産と負債のバランス (貸借対照表)

年度末において、実際に保有する年金資産と、将来の年金給付のために積み立てておくべき資産(責任準備金)を比較し、基金財政が健全に推移しているかをチェックします。

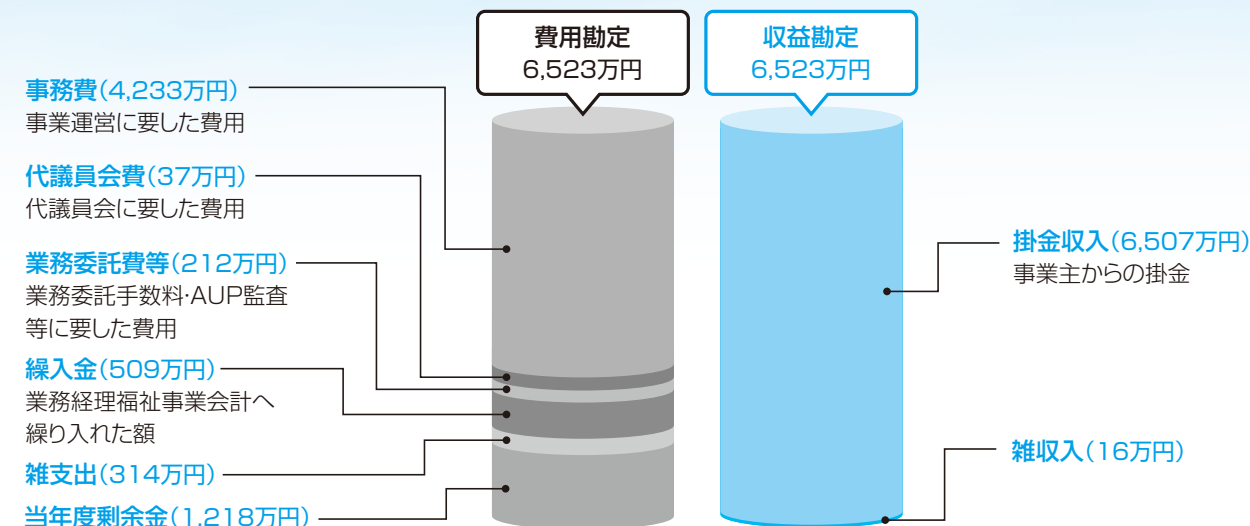


業務経理

業務会計

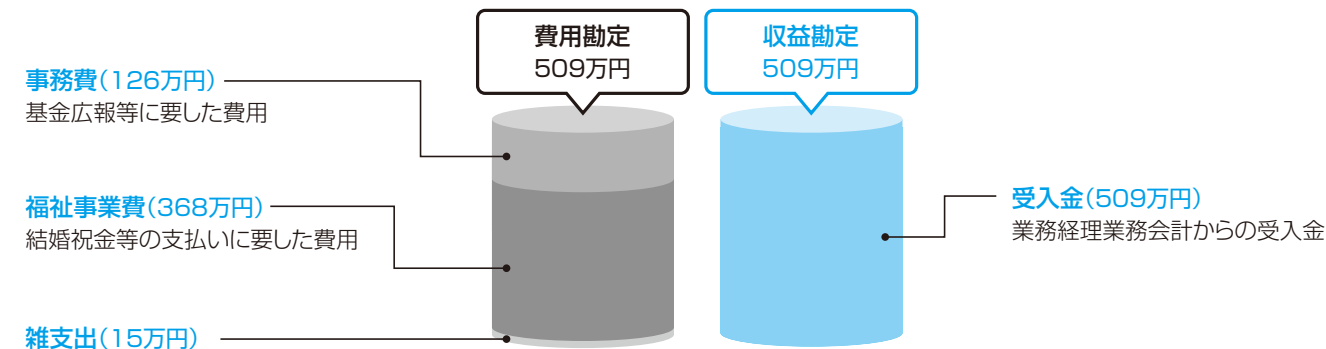
基金を運営するための経費を処理する会計です。

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)



福祉事業会計

慶弔金の給付や基金広報など、福祉事業に関する経費を処理する会計です。



基金では財政検証を実施しています

基金では、加入者・受給権者の皆さまの受給権保護のために、決算期ごとに年金資産の積立状況を2つの方法(継続基準、非継続基準)で検証しています。検証の結果、基準値をクリアしていない場合は、積立計画の見直しが必要になります。

継続基準

将来の給付のために保有しておくべき年金資産(責任準備金)が、計画どおりに積み立てられているかを検証します。

$$\frac{\text{純資産額 (8,908百万円)}}{\text{責任準備金 (5,862百万円)}} = 1.51 \text{ (基準値: 1.0以上)}$$

●検証結果

純資産額が責任準備金を上回っており、基準値をクリアしています。年金資産は順調に積み立てられており、掛金の見直しを行う必要はないことが確認されました。

※最低積立基準額：現時点で基金が解散したと仮定した場合に、加入者・受給権者の加入者期間に応じた給付を賄うために必要な年金資産。

非継続基準

現時点で基金が解散したと仮定した場合、加入者・受給権者の加入者期間に応じた給付に必要な資産(最低積立基準額)を保有しているかを検証します。

$$\frac{\text{純資産額 (8,908百万円)}}{\text{最低積立基準額* (4,498百万円)}} = 1.98 \text{ (基準値: 1.0以上)}$$

●検証結果

最低積立基準額に対する純資産額の割合が、基準値1.0を上回っており、基準値をクリアしています。積立水準を確保するための措置を行う必要はないことが確認されました。

令和7年度 当基金の資産運用結果のお知らせ

令和7年度における年金資産運用の利回りは4.72%となりました。

令和7年度 委託先別運用結果

資産運用は4社の金融機関に委託しています。（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

委託先	期末資産額	シェア	総合収益	修正総合利回り
みずほ信託銀行	6,338百万円	69.7%	12百万円	4.57%
三井住友信託銀行	1,303百万円	14.3%	55百万円	4.94%
三菱UFJ信託銀行	1,205百万円	13.3%	51百万円	4.92%
りそな銀行	248百万円	2.7%	14百万円	6.74%
合 計	9,094百万円	100%	132百万円	4.72%

総合収益…実際に得られた収益に時価を反映した収益。

修正総合利回り…運用結果として得られた収益率に時価の変動分を加味した利回り。

令和7年度末 資産構成割合

各投資先に資産を配分して、リスク分散を考慮しながら運用しています。

国内債券 (4,854百万円) 53.4%	国内株式 (861百万円) 9.5%	外国債券 (838百万円) 9.2%	外国株式 (890百万円) 9.8%	その他 (1,651百万円) 18.1%
-----------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------	----------------------------

当基金の資産運用の活動報告

当基金では、年金資産の運用基本方針、政策アセット・ミックスの策定、資産運用を委託する運用機関の選定や評価などについて検討する資産運用については、代議員会において代議員全員にて検討しています。

【主な議題内容】

- 運用の基本方針、資産運用計画について
- 資産構成割合（政策アセット・ミックス）の策定について
- 委託先運用機関の選定について
- 資産運用結果について

運用の基本方針（概要）

目 的	当基金の年金給付および一時金の支払いを将来にわたり確実に行ううえで必要な年金給付等積立金を確保するために、総合収益を長期的に確保することを運用目的としています。
目 標	年金財政上の予定利率、運用資産ごとの市場収益率（ベンチマーク）およびベンチマークを資産構成割合に応じて組み合わせた収益率を長期的に上回ることを運用目標としています。
資産構成	運用目標を達成するため、運用資産の期待収益率やそのリスク、収益率間の相関係数を考慮して、将来にわたる最適な組合せである政策アセット・ミックスおよびその運用レンジを（別紙1）に定める。また、必要に応じて政策アセット・ミックスの見直しを行うものとする。

※「運用の基本方針」について、ご意見がある場合は、本資料記載の（発行者）までご連絡ください。

（別紙1）令和8年度の政策的資産構成割合（政策アセット・ミックス）

（令和3年4月1日改定）

資産分類	国内債券	国内株式	外国債券	外国株式	オルタナティブ	短期投資等	合計
中心値(%)	51%	10%	9%	10%	15%	5%	100%
運用レンジ(%)	41～61%	0～20%	0～19%	0～20%	5～25%	0～10%	－

当基金に対する合意された手続の実施について

当基金は、平成30年6月22日に改正された「確定給付企業年金の事業運営基準」に基づき、公認会計士等に「合意された手続業務」を依頼し、実施結果報告書を受領しております。

当該手続は、財務諸表監査の一部として行われるものではなく、当基金の財務諸表および内部統制について保証を提供するものではありませんが、当該結果を監事の監査に活用し、監事の監査の充実を図るために実施するものです。

監事は定例の監事の監査において、合意された手続業務の実施結果報告書を監事の監査の補完的資料として利用しながら当基金の財務諸表等の検討を行いました。

その結果、監事より、当基金の令和7年4月1日から令和8年3月31日までの事業年度の財務諸表等は、当基金の運営実績を適正に表示しているものと認める監事意見書を受領しており、代議員会においてもそのように判断しております。

なお、当基金の実施事業所の事業主、加入者および受給権者の皆さまが実施結果報告書の閲覧を希望する場合は、当基金までご連絡ください。

当基金の事業概況

適用の状況

（令和8年3月31日現在）

実施事業所数	46事業所	加 入 者 数	8,359人
--------	-------	---------	--------

給付の状況

給付の区分		件 数	金額(円)
老 齢 給 付	年 金	277件	61,337,700円
	一 時 金	113件	219,263,500円
脱退一時金		575件	299,079,000円
遺 族 給 付	一 時 金	10件	5,178,000円

※掛金の未納及び不納欠損はありません。 ※その他確定給付企業年金の事業に係る重要事項は特にありません。

掛金の状況

（納付時期：翌月末日）

区 分	納付決定額 (令和7年4月分 ～令和8年3月分)	備 考
標準掛金	455,515,536円	年金経理の「掛金等収入」額、 全額事業主負担
事務費掛金	65,073,648円	業務経理の「掛金収入」額、 全額事業主負担

兵庫県病院企業年金基金加入事業所一覧

事業所名	所在地
医療法人 明倫会 宮地病院	兵庫県神戸市東灘区
大池メディカルサービス 有限会社	兵庫県神戸市灘区
大池薬品 有限会社	兵庫県神戸市灘区
田所病院	兵庫県神戸市灘区
医療法人 康雄会 西病院	兵庫県神戸市灘区
医療法人社団 鶴泉会 須磨浦病院	兵庫県神戸市須磨区
社会福祉法人 あんず会	兵庫県神戸市須磨区
社会福祉法人 あんず会 ケアハウス須磨浦の里みち	兵庫県神戸市須磨区
医療法人 浩生会	兵庫県神戸市垂水区
株式会社 行真社	兵庫県神戸市垂水区
有限会社 尚生薬局	兵庫県神戸市垂水区
医療法人社団 大池病院	兵庫県神戸市北区
医療法人 神甲会 隈病院	兵庫県神戸市中央区
医療法人社団 東峰会 関西青少年サナトリウム	兵庫県神戸市西区
社会医療法人 三栄会	兵庫県姫路市
医療法人社団 仁和会 神野病院	兵庫県姫路市
医療法人 旭会	兵庫県尼崎市
医療法人 岡田病院	兵庫県尼崎市
医療法人 中馬医療財団 中馬病院	兵庫県尼崎市
医療法人 中馬医療財団 西武庫病院	兵庫県尼崎市
医療法人社団 南川クリニック	兵庫県尼崎市
医療法人社団 佳生会 野木病院	兵庫県明石市
医療法人 公仁会 明石仁十病院	兵庫県明石市

事業所名	所在地
医療法人社団 弘成会	兵庫県明石市
医療法人社団 仁恵会	兵庫県明石市
特定医療法人 誠仁会	兵庫県明石市
有限会社 魚住メディカルサービス	兵庫県明石市
医療法人 内海慈仁会 有馬病院	兵庫県西宮市
医療法人 喜望会 谷向病院	兵庫県西宮市
医療法人 芳恵会 三好病院	兵庫県西宮市
医療法人 新淡路病院	兵庫県洲本市
医療法人 回起会 奥産婦人科	兵庫県加古川市
医療法人 共立会	兵庫県加古川市
社会医療法人社団 順心会	兵庫県加古川市
医療法人 櫻仁会 赤穂記念病院	兵庫県赤穂市
医療法人 干水会 赤穂仁泉病院	兵庫県赤穂市
信原クリニック	兵庫県たつの市
医療法人社団 いなみ会	兵庫県加古郡
医療法人社団 友愛会	兵庫県加古郡
医療法人 内海慈仁会 姫路北病院	兵庫県神崎郡
ひらの内科クリニック	兵庫県神崎郡
一般社団法人 兵庫県民間病院協会	兵庫県神戸市中央区
公益社団法人 神戸市民間病院協会	兵庫県神戸市中央区
一般社団法人 神戸市第二次救急病院協議会	兵庫県神戸市中央区
兵庫県病院協同組合	兵庫県神戸市中央区
兵庫県病院企業年金基金	兵庫県神戸市中央区

ご加入の兵庫県病院企業年金基金とは

企業年金基金のメリット

企業年金は老後の所得を補完し、充実した生活を支えます

企業年金制度は、加入事業所で働く社員（実施事業所に使用される65歳未満の厚生年金保険の被保険者の方）の将来にわたる生活の安定を図ることを目的として運営されています。

掛金は事業主の全額負担で上乗せ年金がもらえる

兵庫県病院企業年金基金は、事業主様が掛金を全額負担しています。

兵庫県病院企業年金基金の加入者である皆さまは、受給資格を満たすと、公的年金に加えて、当基金から年金または一時金がうけられます。（24頁参照） ※年金の受給要件は加入者期間10年以上必要です。

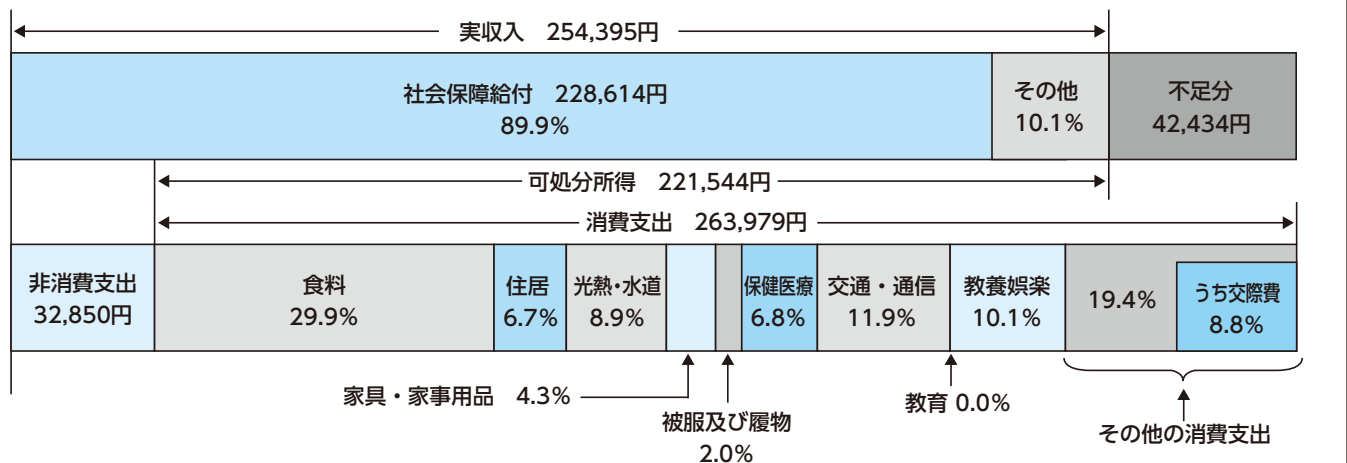
公的年金への上乗せ

お勤めの病院が加入



老後のライフプランについて考えてみましょう！

- 老後のライフプランを考えるうえで重要な3つの柱は「生きがい」「健康」「家庭経済」と言われていますが、やはり気になるのはお金の問題ではないでしょうか。
- 総務省統計局の家計調査年報（令和7年）を見ると、夫婦高齢者無職世帯の収入となる社会保障給付228,614円に対して消費支出が263,979円となっており、年金による収入だけでなく貯蓄・就労などといった自助努力が老後の準備に必要となってきます。
- しかし、皆さんには国の年金に上乗せしていただける企業年金という強い味方がいます！
- 事前に経済状況を確認し、将来の計画を立てることで、あわてずしっかり準備をしていきましょう。



当基金ではキャッシュバランズプランを採用しています

当基金では、キャッシュバランズという方法で年金・一時金の原資を積み立てています。これは加入者ごとに仮想勘定を設定し、事業主様が毎月拠出する掛金とその利息を積み立てるものです。そして、退職時まで積み上げた掛金と利息の合計額（残高）が年金・一時金の原資となります。

毎月拠出される掛金額は標準給与※の1.4%で、全額事業主様が負担します。加入中の掛金と利息の積立は、加入者の資格を取得した日の属する月から当該資格を喪失した日の属する月の前月までの各月について行われます。 ※9月1日の厚生年金保険の標準報酬を用います。

「キャッシュバランズの本年度の再評価率と指標」について

再評価率は、企業年金に加入中の加入者様の利息を算出されるための利回りです。

複合ベンチマーク収益率－1.0%（運用報酬0.5%＋業務委託費0.5%）＝再評価率となります。（上限:5.0%、下限:なし）

令和8年度の付利息については、複合ベンチマーク収益率が5.6%でした。

1.0%（運用報酬0.5%＋業務委託費0.5%）をマイナスして、令和8年度の付利息は4.6%となります。

指標は、受給者や待期者の皆さまの利息を算出するための利回りです。

前5年間（直近の12月末日以前）に発行された国債（期間10年ものに限る。）の応募者利回りの平均値＝指標となります。（上限:5.0%、下限:0.0%）

令和8年度の付利息は、令和7年12月末以前5年間に発行された国債（期間10年ものに限る。）の応募者利回りの平均値が0.6%でしたので、付利息は0.6%となります。

年金・一時金のモデル額

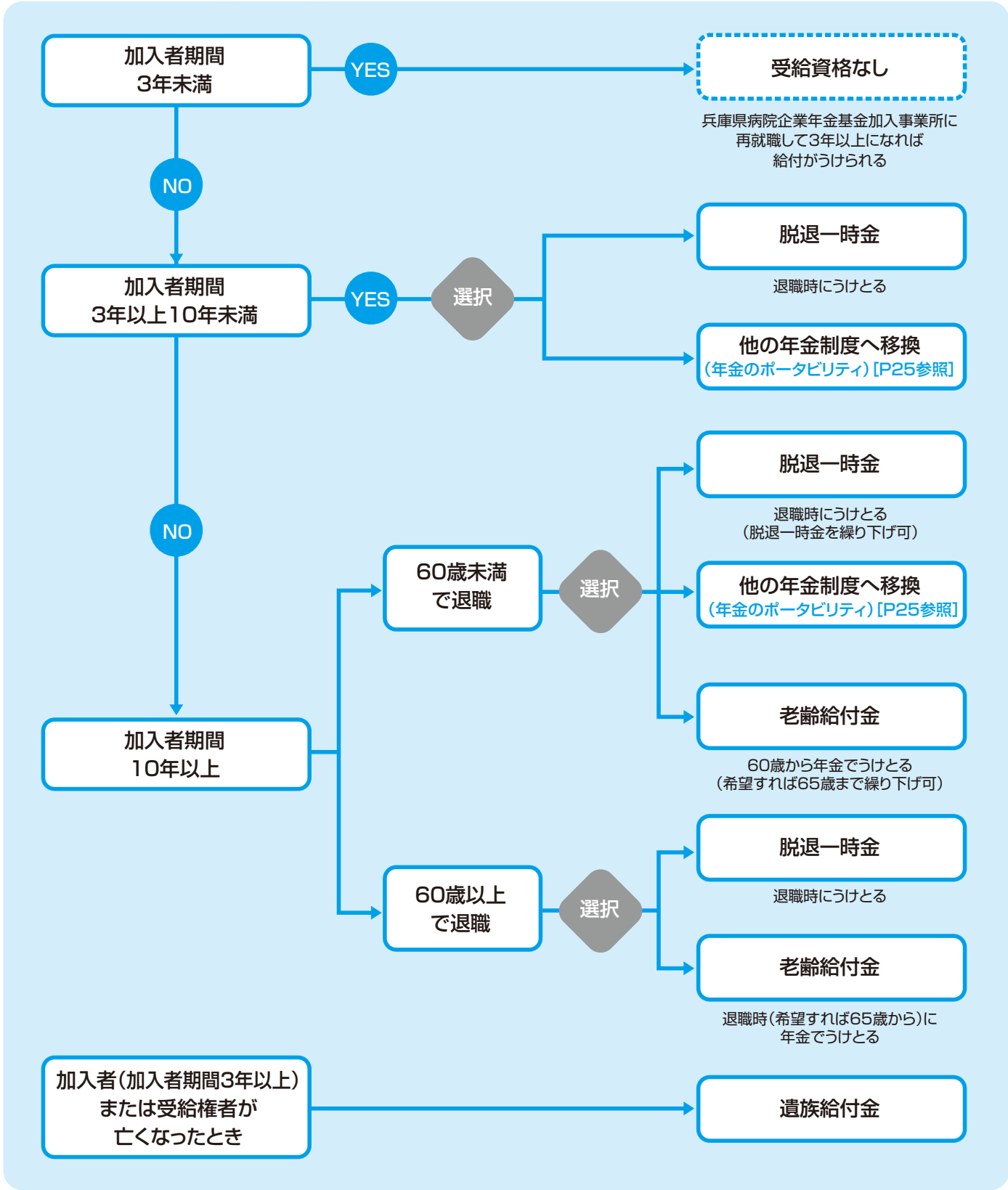
20歳加入、平均給与30万円の方の加入者期間別モデル給付額[年金・一時金] 付与利息:再評価率2%、指標0.3%とした場合

年 齢	加入者期間	一時金額		年金額			
		退職時受取	60歳受取	5年支給	10年支給	15年支給	20年支給
23歳	3年	15.6万円	—	—			
25歳	5年	26.5万円					
27歳	7年	37.8万円					
30歳	10年	55.7万円	60.9万円	12.2万円	6.1万円	4.1万円	3.1万円
40歳	20年	123.7万円	131.3万円	26.4万円	13.3万円	8.9万円	6.7万円
50歳	30年	206.5万円	212.7万円	42.8万円	21.5万円	14.5万円	10.9万円
60歳	40年	307.5万円	307.5万円	61.9万円	31.2万円	20.9万円	15.8万円

受給資格のしくみ

企業年金基金の給付には、老齢給付金(年金)、脱退一時金、遺族給付金(一時金)の3種類があります。老齢給付金は全額を一時金としてうけとることもできます。

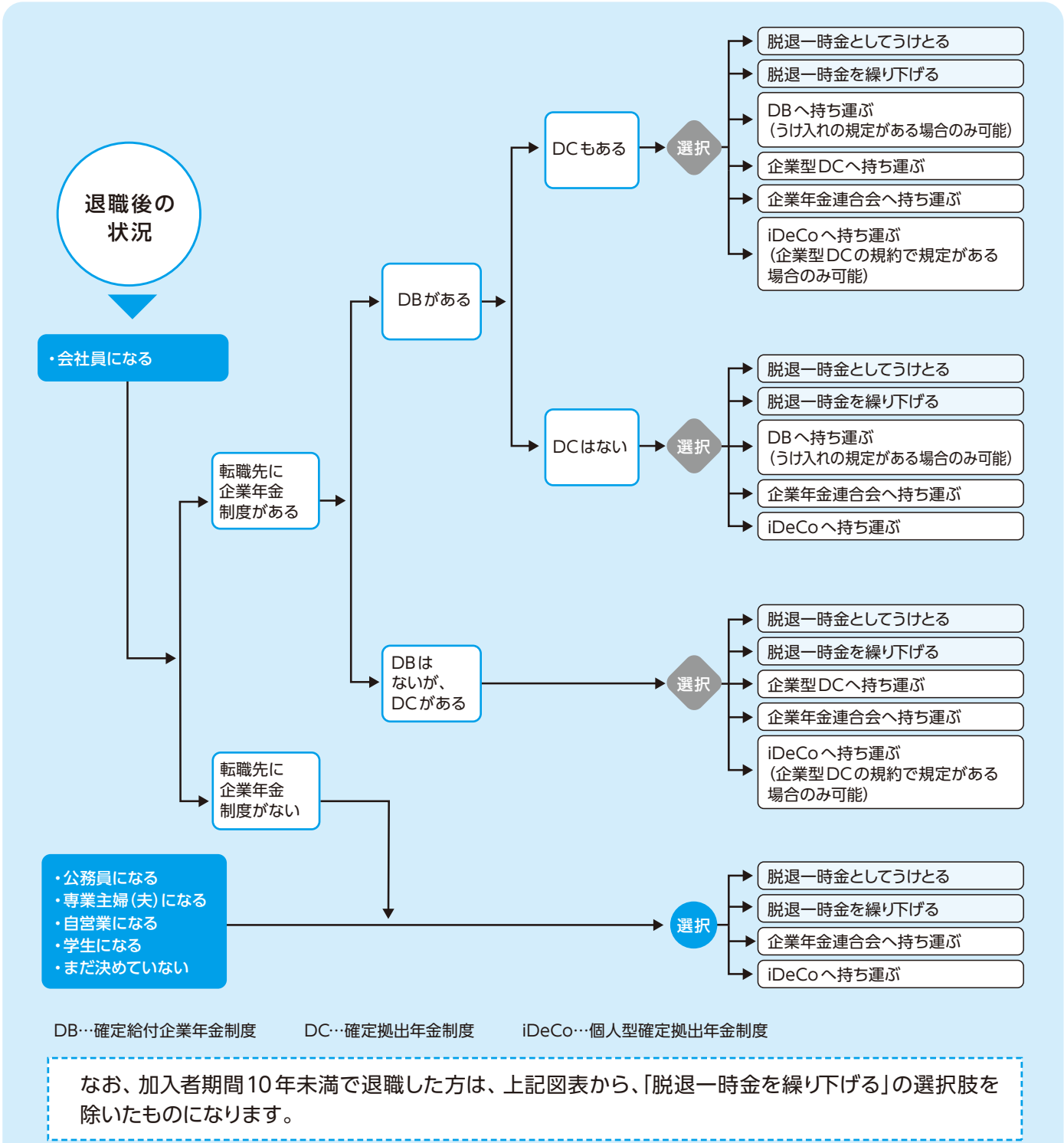
加入者期間や年齢などの受給要件を満たしたときに、それぞれの給付が受けられます。



脱退一時金の持ち運び制度について

ポータビリティとは、「加入者期間3年以上10年未満で退職した方」または「加入者期間10年以上、かつ、60歳未満で退職した方」が脱退一時金相当額を他の年金制度に持ち運び、加入者期間を通算して、他の年金制度から給付を受けることができる制度です。

脱退一時金相当額の持ち運び先の選択肢



ホームページのご案内

当基金では、加入者、受給者、待期者の皆さま向けに専用のホームページを開設しています。
ホームページでは、基金の概要や各手続き、給付制度の内容や決算、資産運用等について、
できるだけわかりやすく解説しています。ぜひご活用いただき、
皆さまのライフプランにお役立てください。



「企業年金基金のしくみ」を動画によりわかりやすく解説しております。

加入者およびそのご家族の福祉向上を目的に「結婚祝金」「死亡弔慰金」の福祉事業を実施しております。



二次元バーコードを読み込むことで兵庫県病院企業年金基金のホームページへアクセスできます。

兵庫県病院企業年金基金



アドレス <https://www.hyogokenbyoin-kikin.or.jp>



財政報告 規約 のページではユーザー名とパスワードが必要です。

ユーザー名:kikin015844 パスワード:hyogo

主なコンテンツ

- 年金制度の概要
- 給付のしくみ
- 年金・一時金の手続
- 財政報告
- 当基金について
- 等